

てんかんとは、

さまざまな原因(遺伝要因、環境要因)により脳が過剰に興奮しやすくなり、
てんかん発作を繰り返す慢性の脳の病気です。

炭の火種に例えると、炭の火種が完全には消えず、くすぶっている状態で、
時に火が勢いを増して強くなると、炎を出して燃え盛ることがあります。
これが大発作です。炎を鎮めるために使う水が抗てんかん薬ですが、
炎が消えても火種は残存しているので長期的に薬を内服する必要があります。

特発性全般てんかんとは、以下のような特徴をもつてんかんです。

- 1) 体質にかかわる (□てんかんの家族歴、□熱性けいれん などとの関連も)
- 2) 思春期に出現する
- 3) 睡眠不足、飲酒後酔い醒めなどで発作が出やすい
光刺激などで発症しやすい場合もある(例: 過去のポケモン事件)
- 4) 少量の抗てんかん薬が良く効くことが多い
- 5) 薬をやめると再発しやすい傾向があり、病気と付き合いにくい
- 6) 発作以外に症状がない
- 7) 天寿を全うする